

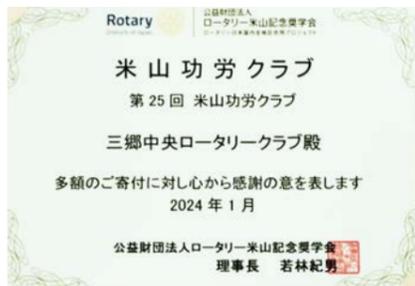
- 吉川中央RC「夜間お花見例会」ご案内 登録料12000円

開催日：2024年3月22日（金）18：00スタート予定 配布  
場所：芳川神社境内（換気の良い屋外） 吉川市平沼315-1

### 3・我がクラブからの報告

3月26日（火）「台北博愛RCの歓迎例会」参加よろしくお願ひいたします。

3/27（水）：都内周遊～屋形船・3/28（木）：羽田空港お見送も参加よろしくお願ひいたします。



34年間で累計2500万円になりました。

篠田会員PHF表彰状受領

PHF有功者バッジ装着

### 第1511回例会 3/5●ニコニコボックス発表 合計12000円 累計343,000円

片野秀臣 台北博愛ロータリークラブの皆様のお訪の時は多くの皆様のご出席をお願いします。

清水浩子 今日雨降って本当は外に出たくありませんでした。しかしながら皆様にお会いしたら出てきてよかったなあと思いました。

市川文雄 皆様こんばんは！私花粉症になって40年です、今まであまり症状が出ませんでした。今年が一番苦しんでいます。もう真名鼻水は出るわ、涙は出るわで毎日が大変です。花粉症で初めて医者に行きました。

吉田榮一 天候異常ですね、今年もエルニーニョ現象です。夏が思いやられます。

野口光文 自己紹介（卓話）を久しぶりに書きました。おそらく小学校以来かとおもいます。誤字脱字があってもご容赦ください。

田中欣一 尾上さん、野口さん自己紹介卓話有難うございました。尾上さんの実力が伴うゴルフ三昧でロータリーでのゴルフ大会優勝が楽しみです。

見付春雄 今日楽しいひな祭りですが雨の寒い一日でしたね！

宮田 博 2月に後期高齢者の運転技能検査に行ってきました。春日部市の教習所でしたが、みっちり講習されてきました。

篠田和男 3月に入り、今日は初めての例会ですがお昼前から雨が降りとても寒い一日になってしまいましたので皆さん風邪などひかないよう気を付けてお過ごしください。

### 出席報告 出席委員長 吉田榮一

例会数	例会日	会員数	出席数	欠席数	免除	M U	出席率
第1511回	03月05日	16名	10名	04名	1名	-名	83.33%
第1510回	02月20日	16名	09名	07名	4名	-名	75.00%
第1509回	02月13日	15名	13名	02名	1名	-名	92.85%



世界に希望を生み出そう

国際ロータリー会長  
ゴードンR・マッキナリー  
(スコットランド)

国際ロータリー第2770地区第10グループ

三郷中央ロータリークラブ

週報

会長：片野秀臣 幹事：清水浩子

第1511回 2024年3月5日VOL-21

会場：ピアラシティ交流センター

本日のSAA: 宮田 博

会報委員会委員長 田中朋之

委員 田中欣一・宮田 博・谷津茂男

事務局〒341-0044三郷市戸ヶ崎2299

TEL 048-934-9116 FAX 048-934-9335

MI:mchuohrc@maple.ocn.ne.jp

新会員卓話 尾上良明 野口光文

RI第2770地区 梨本松男ガバナー 「ロータリーを理解し、楽しく活動しよう」

片野秀臣 会長方針「ロータリーに入会して「友達を作ろう」



3月5日 会長挨拶 片野秀臣

先週初めに、三郷ロータリークラブの石山さんから2月24日土曜日に三郷市文化会館で小学生の絵を展示するので直ぐに帰っても良いので12時30分に顔を出して下さいとのお話がありました。田中欣一さんに電話をして昼食がたら同行をお願いしました、私は念のためブレザーを着用して行きました。実際は第7回三郷ロータリークラブ主催、三郷市小学生図画展でした。壇上には、梨本ガバナー、木津市長、三郷教育長が出席されておりブレザー着用で恥をかかずに済みました。4人の小学生に表彰状を渡しました。無事に終わり夕方になってしまい、昼食ではなく夕食を食べて6時頃帰宅しました。ちょっとの予定が6時間になりました。

幹事報告 清水浩子

### 1・ガバナー事務所からの報告

- ① 第3回ガバナー補佐会議のご案内 回覧  
開催日：2024年3月23日（土）午後1時より 場所：地区事務所

- ② 地区チームラーニングセミナープログラム受領

- ③ 地区補助金管理セミナー プログラム受領 2/28開催済

- ④ 財団室NEWS 2024年3月号 受領 配布

- ⑤ 会長エレクトラーニングセミナー (PELS)のご案内 回覧  
開催日：2024年3月13日（水）・14日（木）の2日間 場所:大宮ソニックシティ

### 2・三郷市内・他クラブ・その他からの報告

- 三郷RCより3月プログラム受領 回覧



新 会 員 卓 話

尾上良明



尾上良明新会員



この度はロータリークラブという、たくさんの社会貢献をされている会に入会させていただき誠にありがとうございます。会の名に恥じることはないよう、不祥事やスキャンダル、さらに週刊文春などは細心の注意を払い、胸を張って活動させていただきたく入会の挨拶をさせていただきます。私は1965年（昭和40年）に戸ヶ崎で生を受けました。当時の家業は風呂桶屋さんだったと聞いております。それがどういうわけか不動産屋となるわけですが、ロータリークラブの会員さんの中にもたくさんの不動産業者さんがいらっしゃるのではご存じかと思われそうですがそのころの三郷にもプチバブルがあり、不動産が仕事になる！という事で風呂桶なんか使わなくなるのは目に見えているという考えから職種替えをしたのではないかと推測しております。当時は四つ角からほど近い店の前の通りは砂利道だったと記憶しております。なぜ覚えているかというと、その道で車にはねられたからでありまして、その時の車がワ〜と迫ってくる状況を鮮明に覚えているからです。車種はスカイラインです。箱スカです。けがは全くなく道路に飛び出したことを怒られてはならないと親から逃げ回ったと記憶しております。くしくもこの時から車好きとなり、のちに商工会青年部で知り合う浜田オートさんのおかげで少ない予算にもかかわらず、身の丈に合わないような様々な外国車に押せていただくことができたことを心より感謝しております。その濱田さんよりロータリークラブへのお誘い、.....、断れるわけがありません。車に撥ねられたにもかかわらず、今こうして元気に仕事、ゴルフをさせてもらっていることは幸運に違いないことは分かっていますが幸運は多くの場合、人との関わり合いの中から生れるコトも実体験としてありますので、今後このロータリークラブにおいてたくさんの幸運。さらには何かに間違いであっても私から皆様にちょっとした鶴顔のプレゼントができればいいなと思っております。はなはだ簡単ではございますが入会の挨拶とさせていただきます。ご清聴ありがとうございます。

この度、三郷中央ロータリークラブに入会させていただくに至りました経緯は当社が応援させていただいている就労支援施設の担当者として入社当初より、携わることによって多くの方との繋がりができ、また奉仕することで自分の人生が豊かになることを知り、個人的に福祉の協会（きょうせれん）の賛助会員になったり子ども食堂にお米の寄付をするなど行うようになったことがロータリークラブの奉仕の心と重なったことと、当社の社長から「知見を広めるためにも入会してはどうか」との薦めがあり入会させていただくことになりました。私は会社勤めのサラリーマンの身でもありますのでどこまで皆様のお役に立てるかどうかわかりませんがどうぞ指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。株式会社稲垣組は 設立が平成20年11月と設立後約15年のまだまだ若い会社でございます。設立当初は土木事業のみでしたが、その後は警備事業、そして約5年前より私が所属する建築不動産事業を営むようになりました。社員数は現在約25人。土木事業では公共工事をメインに警備事業では道路誘導員をメインにそして建築不動産事業では、5人までメンバーを増やしていただきました。建築は公共及び民間の解体からリフォーム、増改築及び新築まで、また、不動産では売買、仲介、賃貸の運用及び管理までを営んでいます。 まだまだよちよち歩きの部署ではございますが、昨年あたりから事業も少しづつ軌道に乗り始め春日部市の工場のプランニングや建築・三郷市の就労支援施設の企画、プランニング、現場管理、公共では消防施設建築、市役所改修、施設解体工事などをさせていただけるようになりました。当社は地域密着型企業として地産地消ではありませんが少しでも三郷市へ還元できるよう努めていくことが必要ではないかと思っております。まだ若い会社であり、心もとない点も多いですが地域に貢献、奉仕できる会社として成長できるように猛進してまいりますので株式会社稲垣組をどうかよろしくお願い申し上げます。



新 会 員 卓 話

野口光文



野口光文新会員



皆様こんにちは、本日新会員卓話をさせていただきます、2月20日に入会させていただきました野口光文でございます。私は昭和47年7月に埼玉三大祭り（秩父夜祭、川越祭り、熊谷うちわ祭り）のうちの一つ、うちわ祭りが開催される熊谷市でお祭りの当日に二人兄弟の次男として生まれました。現在年齢は51歳、趣味はたまーに行くドライブと仕事ぐらいです。会社では仕事の虫と言われています。小中高と一貫して卓球部に在籍しておりましたが、余り才能がなく県大会出場までの成績しか残せませんでした。高校卒業後は旧日本鋳業株式会社（現新日鋳ホールディングス）の中央研究所に研究員助手として入社いたしました。その後、もっと自分の能力を試せる職場を求め建築業界へ飛び込み、途中からは好奇心旺盛な性格であったため営業職も行き、今では土地探しからプランニング融資補助、及び建築現場管理までさせていただけるようになりました。現在は令和元年11月より株式会社稲垣組に入社、建築不動産部を設立していただき、その部を少しでも早く軌道に乗せるべく、日々猛進しております。

